

福井県立美方高等学校 ウクライナ支援

ウクライナ支援

活動概要

今あるウクライナの問題の中で深刻な医療問題に着目し、そんなウクライナを支援したいと思った。

さらにウクライナについて詳しく知るために、伊勢屋で働くウクライナ人の谷川イリーナさんにインタビューをした。

これまでに、ゲンキー梅街道店と美方高校で募金活動を行った。募金で得たお金はユニセフに寄付しようと考えている。

これからの活動をするに当たって再度募金活動をし、人気のキャラクターとコラボしたチャリティーグッズの制作、販売を考えている。

沢山の人がウクライナについて再度知り、支援しようと思えるようなデザインを考えていきたい。



「私達の志」

世界の医療問題について調べたときにウクライナの問題が目に入り、支援したいと思った。目的は、ウクライナの医療問題を少しでも解決すること。

ウクライナ侵攻について忘れかけている人が増えているので私達の探究で少しでも記憶に残してほしい。

「高校生だからこそできること」でウクライナの現状を発信する。

医療問題



ウクライナを
助けたい!

活動の詳細（実施内容/成果・実績など）

- ・募金してくださった方へに渡すメッセージカードの作成。
- ・ポスター作成。

・募金活動①

ゲンキー梅街道店での募金活動 実施日3月5日

ウクライナ産のお菓子と手作りしたメッセージカードを募金をしてくださった方に配布した。

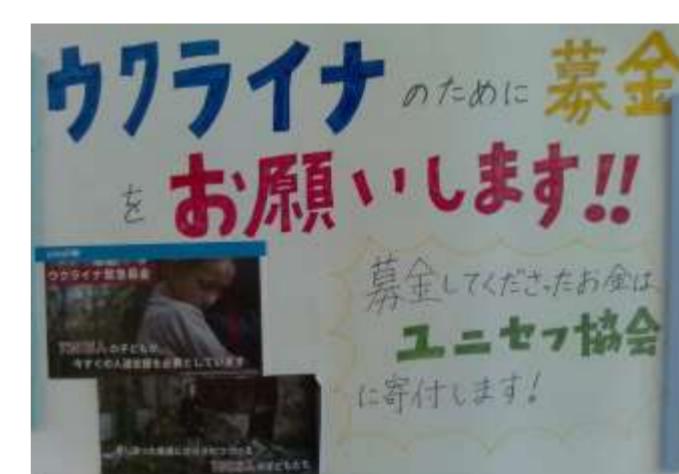
集まった金額 42,386円

・募金活動②

美方高校の購買に募金箱を設置した。また、募金箱を持って職員室に行き先生方にも協力してもらった。

・伊勢屋で働くウクライナ人の谷川イリーナさんにインタビュー

ウクライナについて現地の状況や現在問題となっていることなどについて詳しくお話を聞いた。



「これからの夢」

- ・募金活動の規模を広げ、人が多く集まるような場所で活動したい。
- ・募金活動で集まったお金をUNICEFに寄付する。
- ・チャリティーグッズを製作、販売して利益の一部を寄付する。
- ・後輩にこれまでの探究を受け継いでもらい、もっとウクライナについて広めてもらいたい。
- ・ロシアのウクライナ侵攻が終わってほしい。

今後の展望・夢など

チャリティーグッズとは？



活動団体プロフィール

美方高校2年
 班長 吉田杏果
 副班長 木村明日花
 酒井里佳
 山中加奈子
 吉田こころ